

ゆかりの 寺シリーズ その17

斎藤道三 ゆかりの寺
「鷲林山 常在寺 (日蓮宗京都妙覚寺の旧末寺)」



斎藤道三は、戦国の乱世に身を置き、名もない僧侶から戦国大名にまで成り上がった人物。

常在寺は斎藤家の菩提寺です。斎藤道三公とその父・長井新左衛門尉が二代にわたり美濃国を制する拠点とした寺。長井新左衛門尉は、京都から美濃へやって来た商人出身と言われています。

建立されたのは室町時代の宝徳2年(1450年)。当時土岐氏守護代であり、美濃の実権を握っていた斎藤妙椿によって建立されました。

その後、常在寺は斎藤道三以降三代(義龍・龍興)の菩提寺にもなっており、現在も斎藤道三肖像画・斎藤義龍肖像画が所蔵されています。



常在寺本堂



斎藤家五輪塔



境内にある斎藤道三公供養碑



斎藤道三・義龍画像



斎藤道三

〔法要開催の予定〕
「柏原春季彼岸会」(柏原説教堂)
三月 十七日(金) 朝席・昼席
講師 加藤英象師
(広島県豊田郡大崎上島町浄泉寺)
本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

〔法要開催の予定〕
「仏教婦人会報恩講」(善教寺本堂)
三月 十日(金)
追悼法要：午後一時半～
昼席：午後二時～
十二日(土)
朝席：午前十時～
総会：午後一時半～
昼席：午後二時～
講師 中村啓誠師(本願寺布教専従員)
*仏教婦人会主催法要
*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

「宗祖聖人月忌・
門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)
二月 十六日(木) 午後一時半～
*毎月十六日に本堂において
勤めております。



今後の法要スケジュール